

「茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略」のKPI達成状況一覧(令和元年度分)

参考資料2






中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値		目標値・実績値等					地方創生関係交付金事業等	
					年次 (記載なし:H26)	R1							
						目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等			
基本目標1「新しい豊かさへのチャレンジ」													
(7) 科学技術を活用した新産業育成、中小企業の成長支援	成果をあげつつある 2.66	①共存共栄できる新しい産業集積づくり	B+ 2.25	1	県内大学等と県内中小企業との共同研究数	118	件 (H22~26平均)	140	93	件	66.4%	B	-
				2	生活支援ロボットの製造及び生活支援ロボットを活用したサービスを展開する企業等数	1	社	20	13	社	63.1%	B	-
				3	地場産業における新商品開発支援件数	74	件 (H22~26累計)	90	103	件 (H27~R1累計)	114.4%	A	-
				4	デジタルコンテンツ(アプリ、ゲーム、アニメ等)制作事業所数	4	事業所 (H24)	10	-	事業所	-	-	-
				5	県北地域へのクリエイティブ企業等の誘致件数	-	事業所	50	18	事業所(H27~R1累計)	36.0%	C	-
		②ものづくり産業の医工連携の促進	A 4	6	産学官連携による新製品等開発件数(H27~累計)	31	件 (H22~26累計)	55	56	件(H27~R1累計)	101.8%	A	-
		③IoTやAI等の先端技術を取り入れた新産業の育成	A 4	7	I o T等により事業化に取り組む件数	-	件	20	25	件(H28~R1累計)	125.0%	A	-
		④ICTを活用した中小企業・サービス産業の経営改革支援	A 3.75	8	経営革新計画承認件数	220	件	1,250	1087	件(H27~R1累計)	86.9%	B+	9
				9	研究開発・生産管理分野における育成人数	5	名	40	58	名	145.0%	A	-
				10	県事業による新製品等開発件数	218	件 (H22~26累計)	270	281	件(H27~R1累計)	104.0%	A	-
				11	サービス産業の労働生産性の年間平均伸び率	1	% (H24)	3	-	%	-	-	-
				12	サービス業年間生産額	19,780	億円 (H24)	22,494	-	億円	-	-	-
		⑤中小企業の海外展開への支援	C 1	14	輸出を行っている県内の中小企業数	218	社	330	272	社	48.2%	C	-
		⑥県内物流産業の育成等	C 1	15	首都圏における本県発着の物流貨物取扱シェア	10.7	% (H25)	12.3	11.3	% (H30)	37.5%	C	-
		①国内外の企業・研究施設等の誘致	B+ 3	16	本社機能等の移転等を伴う新規立地件数(H27~累計)	-	件 (H26)	140	196	件(H27~R1累計)	140.0%	A	-
17	県の支援により進出した外資系企業等数			-	件	14	9	件	64.2%	B	-		



☹️ 非常に効果的であった


「いばらきeスポーツ産業創造プロジェクト」  
「コンテンツ活用ブランド力アップ支援事業」  
「次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業」  
「茨城県工業技術センター生産性向上支援拠点機能強化事業」

😊 相当程度効果があった


「いばらき伝統的工芸品産業イノベーション推進事業」  
「いばらき地酒バー販路拡大促進事業」  
「繊維・プラスチック産業支援拠点整備事業」  
「茨城県工業技術センター施設機能強化事業」  
「つくば等の科学技術を活用した成長産業創出プロジェクト」

中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値		目標値・実績値等					地方創生関係交付金事業等		
					年次 (記載なし:H26)		R1							
					目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等					
(イ) 質の高い雇用の創出	 順調である 3.37	②工業団地等への早期企業立地の推進	A4	18	在日外資系企業を対象としたセミナー等への参加企業数	—	社	80	—	社	—	—	 非常に効果的であった 「いばらき宇宙ビジネス創設拠点プロジェクト」	
			A4	19	工場立地件数	75	件	290	375	件 (H26~R1累計)	139.5%	A		3
			A4	20	鹿島臨海工業地帯の立地工場数	179	工場	190	195	工場	145.4%	A		—
		③本社機能の誘致	A4	21	本社機能等の移転等を伴う新規立地件数 (H27~累計)	—	件 (H26)	140	196	件 (H27~R1累計)	140.0%	A		—
			A4	22	就労機会の創出	—	人	1,280	1,694	人 (H27~R1累計)	132.3%	A		—
			A4	23	トライアル移住実施企業数	—	社	20	21.0	社	105.0%	A		—
		④産業を支える人材の育成	B+2.5	24	「ものづくり産業人材育成確保事業」及び「建設関係技能者人材育成確保事業」で実施する雇用型訓練修了後の雇用者数	—	人	32	34.0	人	106.2%	A		—
			B+2.5	25	建設業インターンシップに参加する高校数の拡大	4	校	22	12	校	44.4%	C		—
		⑤若者の安定した雇用の創出	—	26	若年者正規雇用者割合	64.9	% (H24)	66.5	—	%	—	—		—
(ウ) 「強い農林水産業」の実現	 成果をあげつつある 2.7	①「儲かる農業」の実現	B+2.25	27	農業産出額	4,292	億円	4,628	4,508	億円 (H30)	64.2%	B	3	 効果があった 「ブランド力強化のための優良原種苗供給拠点整備事業」 地方創生に対する効果の有無はまだわからない  効果の有無はまだわからない 「水産試験場内水面芝研究機能強化事業」 「AI解析による新たな農業技術研究拠点整備事業」「イチゴの栽培環境制御施設」 「AI解析による新たな農業生産技術及び貯蔵技術研究拠点整備事業」「サツマイモの栽培環境制御施設及び貯蔵環境制御施設」 「さつまいも先進的生産技術研究拠点整備事業」
			B+2.25	28	生産農業所得(販売農家1戸あたり)	230	万円	355	330	万円 (H30)	80.0%	B+	11	
			B+2.25	29	担い手への農地集積率	29.3	% (H28)	45	35.4	%	38.8%	C	27	
			B+2.25	30	6次産業化関連事業の年間販売金額	411	億円 (H25)	499	485	億円 (H30)	84.0%	B+	17	
		②茨城農業の未来を支える担い手づくり	B+3	31	新規就農者数(45歳未満)	270	人/年 (推計値)	370	378	人/年 (H30)	108.0%	A	—	
			B+3	32	農業法人数	689	法人	1,000	907	法人	70.0%	B	—	
		③林業の成長産業化と森林の公益的機能の発揮	B2	33	林業産出額	65	億円 (H25)	78	72	億円 (H30)	53.8%	B	22	
		④水産業の成長産業化	A4	34	海面漁業生産額	183	億円 (H24~28平均)	213	223	億円	133.3%	A	—	
		⑤県食材の国内外への販路拡大	B+3	35	東京都中央卸売市場における県農産物シェア(金額ベース)	9.5	%	11.0	9.8	%	20.0%	C	1	
B+3	36		学校給食における地場産品率	44.5	%	49.5	59.2	%	294.0%	A	—			


中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値		目標値・実績値等					地方創生関係交付金事業等	
					年次 (記載なし:H26)		R1						
					目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等				
		⑥美しく元氣な農山漁村の創生	B 2	37	本県農林水産物の輸出金額	24.9	億円 (H25)	61.8	60.4	億円	96.2%	B+	-
				38	常陸牛海外販売推奨店数	2	店舗	24	31	店舗	131.8%	A	-
			B 2	39	主要な都市農村交流施設利用者数(中山間地域)	2,203	千人	4,992	3,445	千人	44.5%	C	-
				40	常陸秋そばフェア開催店舗数	10	件	65	169	件 (H27~R1累計)	289.0%	A	-
				41	農産物のイノシシの被害金額	8,914	万円	3,900	9,713	万円	0.0%	C	-
(イ) エネルギー対策の推進	 取組の強化が求められる 1.33	①持続可能なエネルギー社会の実現	B 1.33	42	水素ステーションの整備	-	箇所	3	2	箇所	66.6%	B	16
				43	燃料電池自動車の普及台数	-	台	750	25	台	38.6%	C	16
				44	家庭用燃料電池の普及台数	2,137	台	14,500	4,562	台	19.6%	C	-
				45	県内市町村における地域エネルギーマネジメントシステムの導入数	-	地域	1	-	地域	-	-	-
(オ) 多様な働き方の実現	 成果をあげつつある 2.27	①女性の能力を発揮できる環境づくり	B 2	46	いばらき女性活躍推進会議の会員数	-	社	640	609	社	95.1%	B+	-
				47	茨城県女性が輝く優良企業認定数	5	件 (H28)	40	-	件 (H27~R1累計)	-	-	-
				48	ハーモニートップセミナー参加企業数	55	社	160	102	社	44.7%	C	-
				49	政策方針決定過程に参画する女性の割合(法令設置審議会等委員女性割合)	28.3	%	33.7	32.5	%	77.7%	B	-
		②女性の起業・キャリアアップ支援	-	50	女性有業率(25~44歳)	70.3	% (H24)	76	-	%	-	-	-
				51	女性が働きやすい企業が参加する就職面接会における就職者数	-	人	100	-	人 (H27~R1累計)	-	-	-
		③ワーク・ライフ・バランスの推進	B+ 3	52	所定外労働時間数	13.9	時間 (H25)	10	11.4	時間	64.1%	B	38
				53	年次有給休暇取得率	55.76	%	60	60.63	% (H29)	114.8%	A	8
④移住・二地域居住の推進	A 3.75	54	都内相談窓口での移住相談件数	-	件	1,000	1,245	件	124.5%	A	-		
		55	ふるさと県民登録者数	-	人	5,000	4,958	人	99.1%	B+	-		

 非常に効果的であった

「つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト事業」  
「プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業」

 相当程度効果があった

「わくわく茨城生活実現事業」  
「外国人材活躍促進事業」

 効果があった

「地方創生人材還流・定着支援事業」  
「働き方改革・生産性向上促進事業」  
「茨城県就職支援奨学金助成事業」

中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値		目標値・実績値等					地方創生関係交付金事業等		
					年次 (記載なし:H26)		R1							
					目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等					
			56	移住受入体制の構築に取り組む市町村数	6	市町村	36	40	市町村	113.3%	A	-		
			57	TX沿線3市(つくば市, つくばみらい市, 守谷市)の人口	333,964	人 (H27.4.1)	361,000	361,455	人	101.6%	A	-		
		⑤UIJターンの推進	B 1.33	58	UIJターン促進事業による県外大学等卒業者の本県企業等への就職内定者数	-	人	750	538	人 (H27~R1累計)	71.7%	B	-	
				59	県内大学卒業者の県内企業等への就職割合	38.3	%	46	36.0	%	0.0%	C	-	
				60	いばらき輝く教師塾受講生における本県公立学校教員選考試験志願者数	134	人	200	93	人	46.5%	C	-	
				61	アイデア提案型インターンシップ参加者数	7	人	20	-	人	-	-	-	

基本目標2「新しい安心安全へのチャレンジ」

(7) 県民の命を守る地域医療・福祉の充実	成果をあげつつある 2.5	①医師不足の抜本的解決	B+ 3	62	医師数	5,188	人	5,729	5,682	人 (H30)	91.3%	B+	46	
				63	就業看護職員数(常勤換算)	26,795	人	29,395	27,984	人 (H30)	95.1%	B+	42	
		②福祉人材確保対策	A 3.5	64	介護職員数	32,586	人 (H24)	38,444	38,533	人 (H30)	101.5%	A	-	
				65	県立医療大学卒業生の県内就職率	59.1	% (H24~26平均)	67	65.6	%	82.2%	B+	-	
		③がん検診の推進とがん患者支援の充実	B+ 3	66	がん検診受診率	41.4	%	50	46.4	%	58.1%	B	30	
				④がん先進医療の促進	C 1	67	がん専門医療従事者の養成数	-	人	52	19	人	36.5%	C
		⑤ICTを活用した遠隔医療の推進	B+ 3	68	遠隔でバイタル情報等の把握を行う訪問看護ステーション数	-	事業所	10	9	事業所	90.0%	B+	-	
		⑥介護・健康ビジネスの促進	B+ 3	69	生活支援ロボットの製造及び生活支援ロボットを活用したサービスを展開する企業等数	1	社	20	13	社	63.1%	B	-	
				70	産学官連携による新製品等開発件数(H27~累計)	31	件 (H22~26累計)	55	56	件 (H27~R1累計)	101.8%	A	-	
		⑦医療体制の充実	C 1	71	救急要請から医療機関への搬送までに要した時間	41.7	分 (H27)	全国平均以下 (H27:39.4)	43.2	分 (H30)	0.0%	C	41	
		①在宅医療の支援	B 2	72	医療提供施設等グループ化推進事業によるグループ数	-	グループ	54	30	グループ (H29~R1累計)	55.5%	B	-	
		②「茨城型地域包括ケアシステム」の構築	A 4	73	地域ケア会議開催市町村数	40	市町村 (H28)	44	44	市町村	100.0%	A	-	

中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値		目標値・実績値等					地方創生関係交付金事業等		
					年次 (記載なし:H26)		R1							
					目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等					
(イ) 健康長寿日本一	 成果をあげつつある 2.5	③認知症予防対策の強化	B+ 3	74	認知力アップデイケア実施市町村数	—	市町村	44	40	市町村	90.9%	B+	—	
		④高齢者の体力保持・増進	B 2	75	シルバーリハビリ体操指導士養成数	6,685	人	10,281	9,236	人	70.9%	B	—	
		⑤高齢者の就労支援	B+ 3	76	希望者全員が65歳以上まで働ける企業の割合	77.5	%	90	85.1	%	60.8%	B	—	
				77	元気シニアバンクの登録件数	146	件	229	241	件	114.4%	A	—	
		⑥生涯にわたる健康づくり	C 1	78	特定保健指導対象者数の割合	男性:25.5 女性:9.7	%	男性:24.3 女性:9.3	男性:25.8 女性:10.3	% (H29)	0.0%	C	男性:42 女性:43	
(ウ) 障害者の就労機会の拡大	 順調である 3	①障害者の就労機会の拡大	B+ 3	79	障害者の実雇用率(民間企業)	1.75	%	2.23	2.14	%	81.2%	B+	31	
		80	就労継続支援B型事業所利用者のうち、工賃が前年より増加した人の割合	60.5	% (H25)	70	57.6	% (H29)	82.2%	B+	—			
(エ) 安心して暮らせる社会づくり	 取組の強化が求められる 1.9	①公共交通の確保及び生活支援サービスの維持・確保	B+ 2.8	81	地域公共交通網形成計画策定市町村数	2	町村	37	29	市町村	77.1%	B	—	 効果があった 「安心して暮らせる生活環境づくり総合支援事業」
				82	交通空白地解消の担い手となる事業者の数	5	団体	10	14	団体	180.0%	A	—	
				83	コミュニティ交通の利用者数	294 【270】	万人/年	320 【293】	312 【292】	万人/年	69.2% 【95.6%】	B 【B+】	—	
				84	水郡線の主な駅の1日平均乗車人員(合計)	4,000	人/日	4,000	3,677	人/日	91.9%	B+	—	
				85	県の支援による買い物支援等実施市町村数	—	市町村	24	17	市町村	70.8%	B	—	
		②地域コミュニティ運動の推進と支援	C 1	86	NPO法人認証件数	838	件 (H29)	910	845	件	9.7%	C	45	
(オ) 災害に強い県土づくり	 成果をあげつつある 2.22	①防災意識の高揚と自主的な防災活動の支援	B 1.66	87	自主防災組織の活動カバー率	72.3	%	88.7	83.4	%	67.6%	B	34	
				88	消防団員数	23,830	人	23,830	22,511	人	0.0%	C	—	
				89	消防団の安全装備品(救助用半長靴、救命胴衣、トランシーバー)の備率	救助用半長靴: 27.2 救命胴衣: 13.4 トランシーバー: 5.0	%	救助用半長靴: 100 救命胴衣: 100 トランシーバー: 100	救助用半長靴: 89.6 救命胴衣: 22.5 トランシーバー: 7.8	%	救助用半長靴: 102.6% 救命胴衣: 37.6% トランシーバー: 14.8%	B 救助用半長靴 A 救命胴衣 C トランシーバー C	—	
		②災害に備えた体制づくり	B+ 3	90	Yahoo!防災速報アプリの利用者数	250,000	人 (H29)	500,000	478,427	人	91.3%	B+	—	
③公共インフラ・公共建築物の耐震・長寿命化	B 2	91	個別施設計画策定数	9	計画	22	19	計画 (H26~R1累計)	76.9%	B	—			

中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値	目標値・実績値等					地方創生関係交付金事業等		
					年次 (記載なし:H26)	R1							
						目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等			
基本目標3「新しい人財育成へのチャレンジ」													
(7) 次世代を担う「人財」育成	成果をあげつつある 2.51	①「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進	B+ 2.5	92	全国学力・学習状況調査における児童生徒への質問事項のうち国語及び算数・数学の授業の理解度	小学校:83.4 中学校:70.0	% (H21~26平均)	小学校:85.0 中学校:77.0	小学校:85.5 中学校:77.0	%	小学校:131.2% 中学校:100.0%	A (小学校:A 中学校:A)	-
				93	児童生徒の体力・運動能力調査における段階別総合評価 A+B の割合(小・中・高等学校の平均)	55	%	59.2	54.8	%	0.0%	C	-
		②グローバル社会で活躍する「人財」育成	A 3.5	94	英検準1級以上等を取得している教員の割合(公立中学校) 英検準1級以上等を取得している教員の割合(県立高等学校)	中学校: 20.7(H26) 高等学校: 57.9(H23)	%	中学校: 40 高等学校: 62.2	中学校: 28.8 高等学校: 77.0	%	中学校: 41.9% 高等学校: 444.1%	B+ (中学校:C 高等学校:A)	中学校: 43 高等学校: 23
				95	先進的国際・理数教育への取組を進めた県内私立学校数	-	校	15	44.0	校	293.3%	A	-
		③キャリア教育による将来目標づくり	B+ 2.6	96	ジュニア技能インターンシップ参加者数	145	人 (H28)	390	444	人 (H29~R1累計)	113.8%	A	-
				97	職場体験活動を3日以上実施した学校数の割合	69.3	%	88.2	73.3	%	21.1%	C	-
				98	職業実践専門課程修了者数	696	人	5,500	5,058	人 (H27~R1累計)	90.7%	B+	-
		④青少年の健全育成と若者の自立を支える社会づくり	A 4	99	学校におけるメディアに関する講習会の実施率	97.7	%	100.0	100.0	%	100.0%	A	-
				100	若者団体の会員数	2,800	人	4,000	-	人	-	-	-
		⑤就学前教育・家庭教育の推進	B+ 3	101	家庭教育支援資料を活用した研修会を実施した幼児教育施設の割合	72.6	% (638箇所)	100 (879箇所)	95.9	%	85.0%	B+	-
⑥放課後における子どもたちへの支援	C 1	102	放課後子供教室実施小学校区数の割合	58.6	%	100	75.3	%	40.3%	C	-		
⑦地域力を高める「人財」育成	C 1	103	本県に愛着を持っている県民の割合	35.3	%	50.0	32.1	%	0.0%	C	-		
(4) 教育環境の充実	順調である 3.1	①ICT教育先進県の実現	C 1	104	授業中にICTを活用して指導することができる教員の割合	80.2	% (H27)	96.1	73.9	%	0.0%	C	-
				105	主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善に取り組んだ割合(公立小学校)	75.2	% (H27)	79.6	79.5	%	97.7%	B+	-
		②魅力ある学校づくり	A 3.5	106	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んだ学校の割合(県立高等学校)	5	%	100	100	%	100.0%	A	-
				107	③教育体制の充実 教員が研修内容を習得できたと回答した割合	89.5	% (H27)	95.5	94.9	%	90.0%	B+	-
		④高等教育機関の誘致・大学等との連携の推進	A 4	108	県内大学等との連携・協働事業数	69	件 (H29)	71	82	件	115.4%	A	-
⑤特別支援教育の充実	A 4	109	個別の教育支援計画の作成率(幼稚園)	69	%	73.9	85.1	%	328.5%	A	-		

中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値		目標値・実績値等					地方創生関係交付金事業等	
					年次 (記載なし:H26)		R1						
					目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等				
(ウ) 日本一、子どもを産み育てやすい県	成果をあげつつある 2.4	①安心して結婚・出産できる社会づくり	B+ 2.6	110	妊娠・出産について満足している者の割合	65.3	% (H25)	83.0	-	%	-	-	-
			111	いばらき出会いサポートセンター利用者等の成婚数	1,366	組 (H18~26累計)	2,500	2,230	組 (H18~R1累計)	76.1%	B	-	
			112	マリッジサポーター数	467	人	500	335	人	0.0%	C	-	
		②安心して子どもを育てることができる社会づくり	B 1.3	113	県政世論調査「理想の数の子どもを持たない理由」について「子育てのための経済的負担が大きいから」と回答した者の割合	54.4	%	54.4以下	72.1	%	0.0%	C	-
			114	地域子育て支援拠点数	245	箇所	280	266	箇所	60.0%	B	-	
			115	いばらき子育て家庭優待制度協賛店舗数	5,518	店	7,200	5,757	店	14.2%	C	-	
		③保育提供体制の整備	B+ 2.5	116	保育の提供人数	51,393	人	64,204	62,338	人	85.4%	B+	-
			117	保育所等の待機児童数	516	人	0	193	人	62.5%	B	34	
		④保育の質の向上	A 4	118	キャリアアップ研修修べ受講者数	-	人	3,000	3,560	人 (H29~R1累計)	118.6%	A	-
		⑤誰もが教育を受けることができる社会づくり	B+ 3	119	教育予算に占める人件費以外の割合(教育庁所管分)	10.3	%	10.3	10.2	%	99.0%	B+	-
⑥子どもの貧困対策	C 1	120	母子家庭等就業・自立支援センターの職業紹介による就職件数	4	件	40	19	件	41.6%	C	-		
⑦若者の安定した雇用の創出	-	121	若年者正規雇用者割合	64.9	% (H24)	66.5	-	%	-	-	-		
(エ) 学び・文化・スポーツに親しむ環境づくり	順調である 3	①生涯学習の環境づくり	B 2	122	生涯学習ボランティア派遣人数	2,365	人	4,540	3,563	人	55.0%	B	-
			A 4	123	県が提供する文化の鑑賞等の機会への参加者数	8,287	人	18,600	20,842	人	121.7%	A	-
			-	124	成人の週1回以上のスポーツ実施率	39.6	%	53.6	-	%	-	-	-

☺ 効果があった  
「茨城県立県民文化センター施設整備事業」

基本目標4 「新しい夢・希望」へのチャレンジ

(ア) 魅力度No.1プロジェクト	成果をあげつつある 2.33	①茨城の魅力発信戦略	B 2	125	県政情報の到達度	30.8	%	55.0	40.4	%	39.6%	C	-
			126	メディア等の掲載件数	1,179	件	1,600	1,576	件	94.2%	B+	-	
		②魅力発掘大作戦	B 2	127	観光地点等入込客数(延べ人数)	5,075	万人	7,695	6,443	万人	52.2%	B	-

中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値		目標値・実績値等						地方創生関係交付金事業等	
					年次 (記載なし:H26)		R1							
					目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等					
		③県民総「茨城観光大使」計画	B+ 3	128	いばらき観光マイスター認定者数	—	人	1,440	1,315	人 (H27~R1累計)	91.3%	B+	—	
(イ) 世界に飛躍する茨城へ	成果をあげつつある 2.25	①県産品・工業製品輸出の強化	B+ 3	129	本県農林水産物の輸出金額	24.9	億円 (H25)	61.8	60.4	億円	96.2%	B+	—	 相当程度効果があった 「ベンチャー企業創出支援事業」 「つくば創業プラザ分室整備事業」   効果があった 「いばらき創業10,000社プロジェクト事業」
		②茨城発ベンチャー企業の創出・育成	B+ 3	130	ベンチャー企業数	371	社	500	482	社	86.0%	B+	—	
				131	いばらき産業大県創造基金事業(いばらきサービス産業新時代対応プログラム)の採択件数(累計)	20	件 (H20~26累計)	40	38	件 (H20~R1累計)	90.0%	B+	—	
		③世界屈指の産業複合都市の形成	C 1	132	県立試験研究機関と大学・研究機関・企業との共同研究数	170	件	200	140	件	0.0%	C	—	
		④産学連携の促進	B 2	133	県内大学等と県内中小企業との共同研究数	118	件 (H20~26平均)	140	93	件	66.4%	B	—	
(ウ) ビジット茨城～新観光創生～	成果をあげつつある 2.41	①国際観光の推進	A 3.25	134	海外からの観光ツアー催行数	341	ツアー 【284】	3,600	3,360	ツアー 【3,000】	92.6%	B+	—	 相当程度効果があった 「水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト」   効果があった 「古民家を活用した茨城ブランド力向上事業」 「市民力による歴史遺産活用まちづくりプロジェクト」 「DMO観光地域づくり推進事業」 「筑波山・霞ヶ浦広域エリア観光連携促進事業」   効果の有無はまだわからない 「茨城県フラワーパークワークショップ施設整備事業」
				135	消費税免税店舗数	149	店舗	450	512	店舗	120.5%	A	—	
				136	旅客者数	54	万人 【45】	84.8	77.6	万人 【70.7】	76.6%	B	—	
				137	ターミナルビル来場者数	142	万人 【130】	163	146	万人 【140】	19.0%	C	—	
		②国際交流の活性化	C 1	138	つくば地区における国際会議の開催件数	51	件 (H25)	87	42	件 (H30)	48.2%	C	—	
		③新たな観光資源の開拓	B 1.8	139	つくば霞ヶ浦りんりんロード周辺の自転車利用者数	40,000	人	84,574	93,000	人	118.9%	A	—	
				140	観光地点等入込客数(延べ人数)	5,075	万人	7,695	6,443	万人	52.2%	B	—	
				141	宿泊観光入込客数(実人数)	462	万人	746	491	万人	10.2%	C	22/41	
				142	観光消費額	2,260	億円	3,457	2,487	億円	18.9%	C	—	
				143	観光いばらきホームページアクセス数	497	万件	1,129	675	万件	28.1%	C	—	
		④新茨城リゾート構想	B 2	144	教育・研修旅行参加者数	2,514	人	5,000	1,262	人	0.0%	C	—	
				145	高萩スカウトフィールドを活用した野外体験活動への参加者数	110	人	2,700	3,095	人	115.2%	A	—	
				146	宿泊観光入込客数(実人数)	462	万人	746	491	万人	10.2%	C	—	



中項目	評価	小項目	指標番号	指標名	基準値		目標値・実績値等					地方創生関係交付金事業等	
					年次 (記載なし:H26)		R1						
					目標値	実績値	達成率	評価	全国順位等				
			147	主要な都市農村交流施設利用者数	7,060	千人	12,843	9,962	千人	50.1%	B	-	
		⑤アートを活用した地域振興	A 4	域外から県北地域に入り、活動する芸術家等の数	-	人	300	837	人 (H27~R1累計)	279.0%	A	-	
(エ) 茨城国体・全国障害者スポーツ大会、東京オリンピック・パラリンピックの成功	順調である 3.9	①競技力の向上	A 4	第74回国民体育大会における男女総合成績(天皇杯順位)	31	位	1	1	位	100.0%	A	1	
		②県民総参加の実現	A 3.5	150	茨城国体参加者数	-	人	850,000	771,188	人	90.7%	B+	-
				151	運営ボランティア従事者数	-	人(累計)	5,200	6,723	人(累計)	129.2%	A	-
		③受入体制の整備	-	152	都市ボランティア延べ従事(予定)者数	-	人	2,200	-	人 (R2)	-	-	-
		④キャンプ誘致	A 4	153	事前キャンプ誘致に取り組む市町村数	13	市町村	26	27	市町村	107.6%	A	-
		⑤茨城の魅力の国内外への発信	A 4	154	第74回国民体育大会文化プログラム登録事業数	-	事業	100	414	事業	414.0%	A	-
		⑥大会を活用した地域振興	A 4	155	ホストタウンに取り組む市町村数	9	市町村 (H29)	13	16	市町村	123.0%	A	4
(オ) 住み続けたい なるまちづくり	順調である 3.12	①人にやさしいまちづくり	B+ 2.25	156	県の支援による買い物支援等実施市町村数	-	市町村	24	17	市町村	70.8%	B	-
				157	立地適正化計画(コンパクトシティ実現に向けた計画)策定市町村数	2	市町村 (H29)	15	12	市町村	76.9%	B	-
				158	定住自立圏構想に取り組む市町村数	1	町	15	11	市町村	71.4%	B	-
				159	バリアフリー新法重点整備地区における県及び市町村管理歩道のバリアフリー化率	61.6	% (H28)	69.2	67.7	%	80.2%	B+	-
		②魅力ある地域づくり	A 4	160	つくば霞ヶ浦りんりんロード周辺の自転車利用者数	40,000	人	84,574	93,000	人	118.9%	A	-